

人ヲ呼ブニ、腿夾縫突起シテ、大サ鶏卵ノ如クニナリ、痛ミ、觸レ近クベカラズ、醫者兩三輩集リテ、急發ノ腫瘍ナラントテ、狐疑決スルコト能ハズ、予診スルニ腸癰ユエ、強テ揉ミ込ムニ、乍入テ常ニ復セリ、婦人ノ陰門ニ茄子ノ下ルト云フコトアリ、壽世保元ニ茄病ト名ク、大サ茄子ノ如ク、紫色ニテ茄子ニ彷彿タルモノナリ、是モ腸癰ト同病ニテ、産難ニテ努力セシ後ニ發ス、仰臥スルトキハ腹中へ入りテ、少シモ陰事等ヲ妨グズ、

〔病名彙解〕^二腸癰 陰癰ノ一症ナリ、房勞過度シ、腎ノ臟虛冷シテ、男根ハレ、カユキ證ナリ、

〔瘍科秘錄〕^四水癰 大陰莖、腸癰、

癰疽ハ、素問ニ出デ、凡陰囊ノ大ニナル病ノ總名ナリ、水癰モ、其中ノ一證ニテ、瘀水陰囊ノ内へ聚リ、日ヲ積ミ月ヲ累ヌルニ從ヒ、漸大ニシテ、瓜ノ如ク瓢ノ如クニナルモノナリ、全囊大ニナルモ、偏囊大ニナルモアリ、大害モナケレドモ、起居歩行ニ便ナラズ、陰莖モ囊中ニ藏レテ、小便ヲスルニ不自由ナルモノナリ、甚大ナルモノニ至テハ、斗ノ如クニシテ、衣ニ餘リ、皮モ癰癩トシテ堅硬頑痺、重クシテ引釣、其儘ニ置キ難ク、袋ニ入レ紐ヲ附ケ頭ニ掛テ置クモノアリ、母多足ト云フテ、偏脚或ハ兩脚腫テ色ヲ變ゼズ、痛痒モナク、格別ニ歩行ヲモ妨グズ、鍼灸藥餌寸驗ナク、生涯愈ザルモノアリ、是ハ水癰ト同因ナリ、香川太仲已ニ此說アリ、卓見ト謂フベシ、

〔病名彙解〕^三癰疽 疝氣ニテ陰丸ガ腫大ニナルコト也、俗ニソヘフクリト云リ、濕氣アル地ニ坐シ、或ハ石ノ上ニ坐シ冷ニアタリテ生ジ、又ハ胎病ニテ父ノ疝氣ヲ病子ハ、必ず生ナガラ陰丸ガ大ナルモノ也、

〔理齋隨筆〕^一むかし七八十年前に、東海道戸塚大陰囊として、名だかかりし乞食ありける、其後引續て予が長崎におもむきし寛政のころにも、同じ驛にまた大なる陰囊の乞食ありて、旅人通行せる路傍に出て、陰囊の上にな、き鉦を置いて、念佛申て錢をもらひ、世を渡るいとなみとせる者